

令和6年勝浦町マラソン議会（10月会議）会議録第1日目

1 招集年月日 令和6年10月17日

1 招集場所 勝浦町役場議場

1 開閉日時及び宣告

開議 10月17日 午前9時30分 議長 松田貴志

散会 10月17日 午前11時30分 議長 松田貴志

1 出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

1番	内谷安宏	2番	福井裕美
3番	長尾隆資	4番	玉置守
5番	花房勝一	6番	瀬戸直一
7番	美馬友子	8番	松田貴志
9番	籾公一	10番	井出美智子

○欠席議員（0名）

1 会議録署名議員

1番 内谷安宏 9番 籾公一

1 地方自治法第121条第1項により説明のために出席した者の職及び氏名

町長	野上武典	副町長	山田徹
教育長	市川公雄	政策監	佐藤健司
総務防災課長	中瀬弘晴	住民課長	後藤信之
教育委員会事務局長	石木正昭		

1 職務のため出席した者の職氏名

事務局長 松本博文

1 議事日程（第1号）

開議宣言

日程第1 諸般の報告

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第3 議会運営委員会所管事務調査報告

日程第4 報告第1号 専決処分の報告について（令和6年度勝浦町一般会計  
補正予算（第4号）について）

日程第5 議案第1号 令和6年度勝浦町一般会計補正予算（第5号）につい  
て

日程第6 発委第1号 星谷橋架け替え特別委員会設置に関する決議

日程第7 議員派遣について

1 本日の会議に付した事件

日程第1から日程第7まで（第1号）

1 会議の経過

別紙のとおり

~~~~~

午前9時30分 開議

○議長（松田貴志君） ただいまから令和6年勝浦町マラソン議会10月会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元へ配付のとおりでございます。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 日程第1，諸般の報告を議題とします。

各種会議等への出席状況は、お手元に配付の報告書のとおりです。

また、監査委員から例月出納検査の結果と、教育委員会から令和5年度勝浦町教育委員会点検・評価報告書が提出されていますので、ご報告しておきます。

次に、法第121条第1項の規定により、説明者として出席を求めたのは、野上町長のほか、お手元に配付の出席要求書のとおりです。

以上で諸般の報告を終わります。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 次に、日程第2，会議録署名議員の指名を議題とします。

会議録署名議員は、会議規則第128条の規定により、議長において指名いたします。

10月会議における会議録署名議員は、1番内谷議員，9番節議員の両名を指名いたします。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 次に、日程第3，議会運営委員会所管事務調査報告を議題とします。

議会運営委員会調査結果の報告を求めます。

節議会運営委員長。

小休いたします。

午前9時32分 休憩

午前9時32分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。

節議会運営委員長。

○議会運営委員長（節 公一君） 議会運営委員会から報告いたします。

10月10日に議会運営委員会を開催し、10月会議の日程等について協議を行った結果、本日1日の開催といたしましたので、ご協力お願いいたします。

○議長（松田貴志君） ただいまの議会運営委員長の報告に質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） それでは、議会運営委員会所管事務調査報告を終わります。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 次に、日程第4、報告第1号、専決処分の報告について（令和6年度勝浦町一般会計補正予算（第4号）について）及び日程第5、議案第1号、令和6年度勝浦町一般会計補正予算（第5号）についてを一括して議題とします。

これより第一読会を開きます。

町長から、報告第1号及び議案第1号を一括して趣旨説明を求めます。

野上町長。

○町長（野上武典君） おはようございます。

本日、勝浦町マラソン議会10月会議を開会いたしましたところ、議員各位におかれましては、何かとご多用のところご出席を賜りまして、深く感謝申し上げます。

10月1日、石破内閣が発足し、9日には突然に衆議院が解散となりました。15日には衆議院議員総選挙が公示され、にわかに慌ただしくなっていました。既に勝浦町では、27日投開票日までの期間中、様々な秋のイベントや行事が予定されており、慌ただしい中でも粛々と事業を進めてまいる所存でございます。特に、27日のみんなの運動会につきましては、選挙執行と重なり人手不足が予想されますが、そういった中での運営となり、また議員各位におかれましても、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

それでは、本会議に上程いたしております議案につきましてご説明申し上げます。

報告第1号は、専決処分の報告についてであります。

令和6年度勝浦町一般会計補正予算（第4号）について、地方自治法第180条第1項の規定による町長の専決処分事項の指定により専決処分をいたしましたので、同条第2項の規定に基づき議会に報告するものでございます。

議案第1号、令和6年度勝浦町一般会計補正予算（第5号）についてであります。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,414万7,000円を追加し、歳入歳出予算の

総額を45億1,357万9,000円とするものであります。

詳細につきましては、担当課長から説明をいたさせますので、ご審議いただき、ご決議賜りますようお願い申し上げます、提案理由の説明とさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

○議長（松田貴志君） 町長の説明が終了しました。

続いて、関係各課長から詳細説明を求めます。

報告第1号について。

後藤住民課長。

○住民課長（後藤信之君） おはようございます。

令和6年度勝浦町一般会計補正予算（第4号）について詳細をご説明申し上げます。

補正予算（第4号）は、10月9日に衆議院が解散をしまして、10月15日に公示となりました第50回衆議院議員選挙等に係る経費でございます。

主なものを歳出予算でご説明いたします。

2款総務費、5項選挙費、3目衆議院議員選挙費でございます。1節報酬でございます。こちらのほうは、投票事務に係る投票管理者、開票管理者、投票立会人及び開票立会人等に対する経費で44万3,000円を計上させていただいております。続きまして、3節でございます。職員手当等でございます。こちらのほうは、職員の投開票事務に係る時間外勤務手当、または管理職特別勤務手当等270万7,000円でございます。続きまして、10節需用費でございます。食糧費、消耗品費、また印刷製本費といたしまして50万8,000円を計上させていただいております。続きまして、役務費でございます。こちらのほうは、通信運搬費、また手数料といたしまして81万4,000円を計上させていただいております。続きまして、12節委託料でございます。こちらのほうは、期日前投票事務委託料、選挙ポスター掲示、設置及び撤去業務委託料等といたしまして83万8,000円を計上させていただいております。合計としまして569万円でございます。

歳入のほうといたしまして、全額衆議院議員選挙委託金569万円で財源充当する予定といたしております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 議案第1号の全体説明と総務防災課関係について。

中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 改めましておはようございます。

議案第1号、令和6年度勝浦町一般会計補正予算（第5号）について、まず全体を説明をさせていただきます。

第1表、歳入歳出予算補正でございます。

歳入、15款県支出金、2項県補助金、補正額655万円、19款繰越金、1項繰越金、補正額759万7,000円、歳入合計補正額1,414万7,000円。

続きまして、歳出でございます。

8款消防費、1項消防費、補正額1,310万円、9款教育費、2項小学校費、補正額81万6,000円、4項社会教育費、補正額23万1,000円、歳出合計補正額1,414万7,000円。

歳入歳出補正後の額といたしまして、45億1,357万9,000円とさせていただきます。

続きまして、総務防災課関連の補正予算について説明をさせていただきます。

事業でございますが、南海トラフ巨大地震等対策事業とさせていただきます。こちらのほうは、6月、県の補正によりまして、南海トラフ巨大地震等対策事業2分の1の補助が補正をされております。その申請をさせていただいた事業でございます。こちらのほう、2つの事業でございます。地域連携・避難所運営推進事業、それから避難所QOL向上等確保緊急事業、この2点でございます。こちらのほう、それぞれ2分の1の補助となっております。

まず、避難所運営の事業でございますが、こちらは避難所開設、住民主体の避難所運営の課題解決に向けた経費ということで、避難所運営マニュアルの改定作業に対する補助。それから、防災訓練や防災講座等に使用するパソコン、避難所案内板の購入に充てさせていただきます。こちらのほう上限額が100万円、それから2分の1、50万円の補助でございます。

それから、避難所QOL向上等確保緊急事業でございますが、こちらのほうは避難所の衛生環境やプライバシーの確保など、避難所のQOLの向上に寄与する資機材の整備経費でございます。町民体育館、福祉センター、国土と未来、各避難所の物品、

資材の購入。それから、町民体育館への備蓄倉庫の設置の経費でございます。経費の算定の資機材の予定数といたしましては、保護テント・マット120セット、毛布695枚、段ボールベッド105枚というふうに予定をしております。それから、備蓄倉庫については町民体育館への1基の設置というところでございます。

事業費の総額ですが、1,310万円とさせていただいております。そのうち、備品購入費が1,264万9,000円、マニュアル改定等業務委託料45万1,000円とさせていただいております。10月補正予算可決後、10月中には交付決定がされるものと思っております。それから、避難所の運営マニュアルの改定作業、資機材、備蓄品の購入、年度内の事業完了を予定しておりますので3月改定作業と購入が完了する予定とさせていただいております。

説明は以上でございます。よろしく願いをいたします。

○議長（松田貴志君） 続いて、議案第1号の教育委員会関係について。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 改めましておはようございます。

教育委員会から、議案第1号、令和6年度勝浦町一般会計補正予算（第5号）につきまして詳細説明をさせていただきます。

教育委員会からは、今回、生比奈小学校校舎耐力度調査、それと星谷運動公園の砂場修繕事業、2つのマネジメントシートによる補正予算をお願いいたします。

まず、生比奈小学校校舎耐力度調査についてでございます。

こちらの調査ですが、令和6年度におきまして、生比奈小学校の校舎について国の交付金となりますが、学校施設環境改善交付金のメニューの一つとなります長寿命化改良事業によりまして、屋上防水の改修工事を予定しております。この長寿命化改良事業につきまして、学校施設環境改善交付金の交付要件の一つとして、交付決定年度において建築後40年以上を経過する、あるいは経過した建物の予防改修事業を実施する場合は、建物の躯体が劣化しておらず、コンクリートの中酸化対策等、長寿命化事業で必ず実施する工事とされている工事が不要であると、そういった状態であることが分かる資料を添付の上、文部科学省への事前相談をすることが求められております。

具体的に申しますと、生比奈小学校の校舎につきましては、建築が昭和59年8月、

西暦で置き換えますと1984年8月ということで令和6年度中に建築後40年を経過することから、今回本調査を実施するものでございます。この点につきまして、当初予算の段階で確認が十分にできていなかったということでおわびを申し上げたいと思います。

予算科目でございますが、9款教育費、2項小学校費、1目学校管理費となります。調査項目につきましては、構造耐力の項目と健全度について、マネジメントに記載の項目について状況を調査するということとなります。補正額でございますが、81万6,000円で、今回全額一般財源となります。

今後のスケジュールでございますが、予算の議決をいただければ、事務を進めていき、11月下旬に入札を含めた業者の選定を行いたいと考えています。業務期間につきましては3か月程度ということで確認をしております。

次に、マネジメントシートの2枚目となりますが、星谷運動公園の砂場修繕事業となります。

星谷運動公園につきましては、8月下旬の台風10号によりまして公園が浸水し、設置しています遊具のうち砂場の囲い、こちらユニットといたしますが、こちらが破損、構成しているユニットがばらばらの状態となり、また砂の一部が流出してしまいました。今回の補正予算によりまして、こういった壊れたところの修繕を行いたいと考えております。

予算科目でございますが、9款教育費、4項社会教育費、5目運動公園管理費でございます。

事業の内容ですが、砂場に残っています砂の衛生対策としまして、砂場の除菌セットによります砂の洗浄と流された砂の補充及び抗菌砂の混入を行うとともに、砂場の囲いとなりますユニットにつきまして一回解体しまして、囲い周りの整地やアンカーによる固定を行いながらユニットの再設置を行い、砂場の囲いを復旧していくということになります。補正額でございますが、23万1,000円で、こちらも全額一般財源となります。

今後のスケジュールでございますが、こちら先ほどとよく似てますが、今後のスケジュールは予算議決いただければ、業者等の選定を行う事務を進めたいと思っております。業務期間につきましては、こちらも3か月程度ということで見込んでおります。

す。

予算書のほうで確認をさせていただきます。

まず生比奈小学校校舎耐力度調査についてでございますが、予算科目、9款教育費、2項小学校費、1目学校管理費、12節委託料、説明23の調査業務委託料で、補正額は81万6,000円となります。先ほど申し上げましたが、財源は81万6,000円全額が一般財源となります。

次に、星谷運動公園の砂場修繕事業ですが、9款教育費、4項社会教育費、5目運動公園管理費、10節の需用費、説明7の修繕費で、補正額23万1,000円となります。こちらも財源は全額一般財源となっております。

以上、教育委員会からの詳細説明とさせていただきます。ご審議いただき、ご決議賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（松田貴志君） 以上で詳細説明は終了しました。

これより詳細質疑を行います。

報告第1号について質疑はありませんか。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

以上で報告は終了しました。

続いて、議案第1号について質疑はありませんか。補正予算（第5号）です。

井出議員。

○10番（井出美智子君） 備蓄倉庫を町民体育館に1基設置するということは、保護テント・マット120セット、毛布695枚、段ボールベッド105枚、全てをこの備蓄倉庫に入れておくということでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 町民体育館の備蓄倉庫に収納する分につきましては、町民体育館の分の使用する資機材、こちらのほうは今のところ保護テント50、それとマット同じく50セット、それから毛布380、段ボールベッド40というふうな予定にはしております。それ以外のものにつきましては、福祉センター、国土と未来、各避難所につきましては、福祉センターについては備蓄倉庫の検討もしたんですが、役場周辺には難しいというところで断念をしておりますので、現在の備蓄倉庫、そうい

ったところで収納できる分は収納していきたいというふうには思っております。国土と未来については国土と未来のほうに収納する予定にしております。

以上です。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） 昔、旧生比奈支所に避難したときに、役場に全部毛布とかがあって、通行できなくて、備蓄した意味がなかったことがあったので心配だったので、国土と未来にちゃんと配置してくれるということで安心しました。

以上です。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） 教育委員会のほうにお尋ねをしたいと思います。

小学校の屋上の防水というようなことで、今年度執行する予定になっております。そのために、躯体を調査をするというようなことですが、これいつ判明したんですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 6年度の当初、4月、5月あたりに判明しました。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） ほなけん、ほれは40年たったらせないかんというようなことは事業執行する上に、言うたら、そういうなんは事前に県の教育委員会なりと協議はしてなかったんですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 例えば、今回で言うたら6年度の事業となりますので、この6年度事業っていうんは、前年度の11月、あるいはそれぐらいで予定ということで提出は県のほうにはしていたということでございます。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） そのときにそういう指導はなかったんですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） そのときには、特にこういった指導というの

は特に具体的なものはなかったです。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） ほな、4月に県の指導があつてから分かつたん、こっちが知つとつて分かつたん。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 基本的には県からご指摘をいただいてということになります。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） 4月にですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 大体4月ぐらいにそういった指摘を受けたということは聞いています。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） 聞いてますじゃなくって、実際のことをきれいにおっしゃってください、うそは言わず。

○議長（松田貴志君） 小休いたします。

午前9時56分 休憩

午前9時56分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。

玉置議員。

○4番（玉置 守君） 分かつた時点でっていうようなことでしたと、この件については理解します。

次に、運動公園の件についてお願いしたいと思いますが、9月に決算審査っていうようなことで、このときにもお話をさせていただきましたけども、砂場を囲っているフロートのような、今そのままになってますよね。もう1か月以上たってますのにそのままになっておる。ただ、言うたら、ひもを引っ張って入ったらいかんよっていうだけの話でずっと置いとうと思うんですが、その間何か対策しましたか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） あちらの囲い1つはユニットということになりますが、水が入っているというところで設置してます。これは予算がないということもあって、職員が自力で何とかできないかなというところも検討はしましたが、なかなかさっき言いよった整地の関係であります。整地となれば機械を投入しなければ駄目だよと、そういったところで、検討しましたが具体的なこれといった施策はできていないと、そういったところでございます。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） 9月議会のときにもお話をさせていただいたと思いますが、当公園は増水をするとも、冠水するという事例からしても、過去の事例からしても、こういうことがこれからもあり得るといようなことで、同じような復旧をするんですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） これ想定浸水がどれぐらいするとかそういったところ、当然対策、考慮というところもあるんですが、例えば水の流れの関係でありますとか、そういったところでなかなか見込みができないという部分もあります。そういったところで、当面の間は原状の復旧ということで考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） 同じような復旧をするのであれば、今後言うたら増水したときには必ずなると思います。何かの対策をするとか、地層を強くするとか、何かの形でしないと同じような復旧をするのであれば、これが毎年毎年毎年ずっと増水するたびに同じような補正を組むんですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 今のところ具体的なこれといったあれはありません。ただ、検討はもちろんしていこうと思いますが、当面なかなか、これという対策が見いだせないというところで、現段階では原状復旧をしていくというところで考えてはおります。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） そのときに、9月の議会の際にも提案をさせていただきましたけれども、撤去という選択肢もあるんでないかというようなことを提案させていただきましたけれども、検討するというようなことでそのままになっておるんですが、ただ同じような復旧をするというようなことが結論ですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 砂場なんですけど、特に子供さんからの人気が高いということで設置を決定した経緯がございます。そういったところで、砂場のほうはできれば存続させていきたいというところに考えております。

○議長（松田貴志君） 小休いたします。

午前10時00分 休憩

午前10時03分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 改めてとなりますが、この砂場は子供さんの人気が高いということで設置に至ったというところでございます。ただ、こういう砂場、今回こういったところで流されまして、どういったことが対策取れるかというところは検討はもちろん必要と考えております。河川に設置している施設というところで、いろいろな制約もございます。そういったところで、なかなか効果的な対策を見いだせない状況ではございますが、例えば新年度の予算、そちらで何か対策を取れないかどうか、そういったところは検討はしていきたいというふうに考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） 災害が起きてから今まで、言うたら、ただ囲っている対策だけしかしてないんですよ。そのフロートみたいなやつもそのまま、現状のままでずっと置いてるわけです。打ち込んであったくいみたいなのが出ておりますし、またフロートのようにプラスチックなんで浮く、そして同じようなことがこれからもどんどん続いていくっていうようなことについて非常に私は懸念を持ってるんです。

子供たちが、砂場の件については非常に人気が高い、おっしゃられたとおりです。

それで、よく私も運動公園のほうに参りますが、子供たちが来て遊具で遊んでいる姿を見ます。もし砂場が早く使いたいのであれば、そのフロートを撤去しただけでも使えるような状態なんですよ。砂はある程度残ってますから、それをスコップで攪拌すれば、簡単に砂場として子供たちに提供できるなあというふうに思っていますがいかがですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 砂場ですが、設置する際に一つ悩んだところが衛生対策、そういったところを悩みました。囲いがあることで衛生対策にも寄与してるのかなと考えております。そういったところで、今回につきましては原状で復旧というところで考えたいと思います。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） 砂場につきましては、犬の散歩道にもなっておりますし、今言われたように衛生面っていうようなことで抗菌剤を入れてるというようなことですが、私も砂場の状況も見てみまして、抗菌の白い粒が混ざっているっていうのも確認もしております。今言ったように、スコップで掘ったら軽うに砂場のような状態は復旧できると思いますし、今後も同じような復旧をするということは、同じような災害を受けるっていうようなことなんですよ。それをどンドン一般財源で使っていくっていうことは、非常に町にとっても損じゃなからうかと、子供たちにとっても早く砂場を返してほしい、遊びたいっていうようなことがあると思います。その点どうですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 修繕、これ皆一般財源になるというところで、そういった認識を私も持ってます。一方で、今議員がおっしゃったように、砂場をできるだけ早い復旧というところで、それも大事な点だろうと思っております。今後、そういった点を含めまして、復旧はどういう方法がベストか、そういったところは今後も考えていきたいというふうに思っております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） フロートだけ取ったら、もうすぐに砂場としてはいけるんですよ。ほなけん、その器具を撤去するぐらいやったら少ない手間でいけるし、せっかく去年5年度に作って、はやめげた、ほんでまた一般財源を次々使っていくっていうことについては非常に憤りを感じるんやけど。そういったことを、ほなけんほんまに言うたら協議をして、こういうような形で子供たちのためにと想着て、ほんまにしよんやったら、私は行政として不信感を感じますけど、そのところいかがですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 困っているんは、繰り返しになりますが、衛生対策とか安全面、そういったところは必要ですので、取りあえずは原状復旧というところを考えております。ただ、ほかの方法を今後できないかというところ、この検討は必要かと思っております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 小休いたします。

午前10時08分 休憩

午前10時10分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。

玉置議員。

○4番（玉置 守君） この討論につきましては、堂々巡りというようなこともございますので、ここではっきりとした見解を述べていただきたいと思いますが、今回の議会に提案してこれはもうどうしても通したいんだと、それともまた次年度において当初予算において検討しながら再提案するというようなところ、どっちでしょうか。お願いします。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 教育委員会としましては、今回の補正予算でぜひ議決をお願いできればと考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） ほな、結論は、もう今年度で通したいってというようなことで認識してよろしいですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） はい。今回の補正予算でぜひお願いできればと考えております。よろしく願いいたします。

○4番（玉置 守君） 質問は以上です。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） では、補正予算で何点か質問させていただきます。

まずは、南海トラフ巨大地震対策事業についてですが、避難所運営マニュアルの改定作業っていう文字になったんやけど、もともとはなかったような気がするんやけど、それってどんなんですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 町のほうで、運営マニュアルについては29年3月っていう資料は残っておりますので、そちらのほうはあったというふうなところで確認はしております。それから、前任の防災監によって見直しをしているのが、できているっていうところであったとは思っております。一般には公表っていうのはできてないっていうところなんです。

こちらのほう、補助の要綱といたしましては、運営の作成、または運営の点検、見直しっていうところが交付の条件というところがございます。それから、その運営マニュアルの見直しとか、そういった訓練の事業っていうのが、もう一つのQOL確保緊急事業、これを実施することが交付の条件となっておりますので、そういったところで見直しというところで委託料を計上させていただいております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 平成29年にあったのは知らなかったもので、失礼しました。また、ほれ見せてください。

あと、次に質問ですが、資機材の数については根拠はどんなんですか。この3つの避難所の人数を考えてしとんですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 数の根拠というところがございますが、町民体育館、それから福祉センター、国土と未来の事務所については、スペースの広さを測ら

せていただいて置く最大限というところで数を算定をしております。それから、各避難所の分につきましては、9月の防災訓練のときに幾つか配布させていただいた段ボールベッドとかございますが、そちらのほう数の要望等があった集会所につきましてはその数、それからなかったところについては人口である程度算定をさせていただいて、補助でいただける条件というところで算定をしております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） ということは、もうこれで数的にはほぼほぼそろったというような認識でいいんですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） こちらの体育館とか、書いている施設については、それ以上のものはなかなかスペース的には難しいというふうには考えております。ただ、そういったところで避難所が十分確保できるかというところであると、なかなか人数的には避難者数には満たない、ここだけでは難しいというふうには考えておりますが、場所的なスペースとしては、ほぼこれ以上のものは入るのは難しいかなというふうには考えております。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） この件について、最後1点、町民体育館のどこら辺りに置く予定ですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 町民体育館の備蓄倉庫の設置位置でございますが、県道側で体育館との間の西っちゅうか……。

○議長（松田貴志君） 南。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 南のほうに入れさせていただくというところで協議をしております。駐車場のスペースとかもありますので、できるだけ駐車場の確保もしながらというところで、備蓄品も置かなければならないので、備蓄倉庫というところで、そちらを今のところは選定をして協議をさせていただいてるところです。

以上です。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 続きまして、教育委員会に生比奈小学校がまず40年たつとるんで耐力度調査をしなければいけないということが判明して、それをするような予算であるということで、またこの調査で不具合が見つければ、また対策をしなければいけないという認識でいいですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 議員おっしゃるとおりで、何か問題がありましたら、その対応が必要になってくるということでございます。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） ということは、またそのときは補正が上がってくるという認識やね。よろしいか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 形はどうなるか分かりませんが、また予算はお願いするようになるのかなと考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 最後に、玉置議員が大分言われておった件で1つ、ユニットって言うんですか、あの浮いたやつ、あの物自体が河川には不都合なんではないのかなと、あの物を違うもの、浮かないものに変えたら根本的に解決するような気がするんですがそういう考えはないんですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） その点も含めて、今後よりよい復旧方法とか、そういったところはちょっと検討して、ここらも含めて考えてはいきたいと思っております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 今回はそのまま復旧して、それ以降に考えてもらえるっていう認識でいいですね。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） はい。そのつもりでおりますので、ぜひよろしくお願いたします。

○5番（花房勝一君） 以上です。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） 総務のほうからお願いします。

先ほど改定作業を聞いてくれたんで、点検、見直しをして、その後訓練の事業もせないかんって、それはいつ頃とか計画もされとんかっていうところと、具体的な予算1,264万9,000円の予算概要が分かればいいなっていう部分と、パソコンは講座で使用するんで1台でしょうか。避難所案内板ってどんなものでしょうか。具体的に教えていただきたいなと思います。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 避難所の訓練についてでございますが、9月1日のときに避難所設営っていうところを行っておるというところで対象になるのではというところで申請を一旦しております。そこらで非常に有利な補助事業でございますので、できるだけ確保してっていうところで申請したところです。数については、保護テントとマットが先ほど申し上げたとおり120セット、全体ですが、段ボールベッドについては105、それから……。

○7番（美馬友子君） 予算を聞いとう。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） ああ、額ですか。

○7番（美馬友子君） 価格。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 保護テントについては264万円、見積りで出した数を出しております。マット同数120個でございますが26万4,000円、段ボールベッドについては207万9,000円、毛布については458万7,000円、備蓄倉庫については253万円、パソコンについては1台19万9,800円、それから避難所案内板については34万9,200円、それと改定の委託料が45万1,000円が見積りとなっております。

避難所案内板については、訓練、それから避難所っていうような訓練に使うような案内板を予定をしております。そこについては、訓練、それから防災講座とかにも使えればというふうなところで1台、見積額で計上させていただいております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） よく分かりました。段ボールベッドも60ぐらいしかなかったんに105ぐらい追加で、まだまだ足りないとは思いますが徐々に増やしていただけたらうれしいかと思えます。去年の徳島県の危機管理の防災とかに関する補助金ってすごい数があったと思うんで、うちも引き出しをいっぱい持つとって、補助金が出たらすぐ手を上げるような体制づくりをぜひお願いしときたいと思えます。

それから、教育委員会にです。

こういう資料が必要って分かったんが4月、5月っていうことで、県の指導もあつたっていうことですが、今のこの時期の補正っていうんが適正かどうかっていうところ、入札がなぜ11月なんかっていうところをお願いします。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 金額見たら入札ということになるのかなというところで、例えば指名入札でしたら指名審査委員会、庁内の会議になりますが、そういったところのスケジュール、あと閲覧の期間、入札の一通りのスケジュールを考えて、こういった11月ぐらいになるのかなというところでスケジュールは置いております。

もういっちょ何かありましたかね。

○7番（美馬友子君） 県の指導で分かったこの必要な補正予算が何で10月になったんかなと。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 見積りでありますとか情報収集、そういったところに時間を費やしてしまったというところがございます。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） すみません。その時間を費やした部分に入札までの時間を費やしてほしいなって、イコールではないんでしょうか。大体、議案で出たら、この議会が済んだら入札っていうんがおおむねだと思えますが。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 指名入札になりますと、そういった会議も経なければいけないというところで、スケジュール的にはこういうところになるんかなというところでは見通しております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） それはいいです。

続いて、運動公園でございます。

台風10号、8月21日だったと思いますが、今もう2か月たって、ピンクのロープで固定したままくいが刺さって、乳幼児が遊ぶ公園です。そのこと自体が危険、2か月の間危険、子育ての町日本一を目指す、何か恥ずかしくないですか。くいを、あのピンクを抜いて、ユニットっていうんですか、あれをすぐに撤去したら危なくなかったんじゃないでしょうか。環境衛生面を考えても、家の砂場でも雨が降ったら同じことだと思っただけですが。くいを打つとだけで、まだあれにぶつかってないだけよかったです。あれ子供がけがでもしたらどんなことになったかなって、私そっちのほうで不安でございました。何か月もこのままにして、それでまだ工事にかかって3か月かかるんですね。新しくできた公園が1年ぐらい使えない、こんなつらいことはない、それも人気の砂場っていうたらつらいと思います。安全面を考慮するんだったら、そっちのほうを先に安全面を考えてほしかった。撤去できなかった理由って何ですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 撤去できなかった理由っていうんは特にはないんですが、いろいろ復旧方法を考えて、自力でできる部分はないかとそこらを検討していました。ただ、具体的にこれといった対策を取れてなかった、これは今後も反省点としてまた生かしていきたいというふうには考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） 23万1,000円、専決できんかったんですか、流用できんかったんですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 予算流用は予算的にはかなり厳しかったというところで、専決も理由としてどうかなっていうところもありまして、今回の補正予算をお願いするようになったところでございます。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） 乳幼児の方が遊ぶ公園です。やっぱり安全面が一番大事だと思います。くい打っとうほうが余計危険ではないかっていう認識はないんですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 当面至急の対応ということで、できることが限られているというところで、今回ああいう対応となったところでございます。例えばくい、何かより安全対策として有効なものがないかどうか、また今後ここは考えていきたいと考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） くいの中に入ったらいかんっていうけん入りませんが、ユニットのくいが出とんですよ。あれがすごく危険なんで、あれは撤去すべきだったと私は思います。2か月の間、まだこれから工事に入るということで大変かなと思います。ほんで、ピンクの囲いってすごく星谷運動公園の中でも広い範囲でしたよね。子供が走り回って遊んでるところに、何か秋風が涼しくなったころにつらいなっていう感覚はあったんで、今後こんなことがないように。

それから、前のときに聞いたと思うんですが、浸水するっていう想定の中で砂場を建てたわけなんですけど、除菌の効果ってどれぐらいあったんですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） たしか3年程度はあったかなと、すみません記憶になるんですが、1回そこらは導入のときに検討してるんですが3年だったような気がします。すみません、これ記憶になります。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） 抗菌の安全性は確認できたんで、早く安全に直してほしい、それだけです。

以上です。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

内谷議員。

○1番（内谷安宏君） 私も総務防災課のほうからいかせてもらいます。

先ほどの説明の中に、避難所の収容人数だけの資機材は置けないってことだったんですけれども、福祉センターは備蓄倉庫を置く場所は見当たらないってことで仕方ないんですけど、国土と未来のほうは備蓄倉庫を置いたら250万円ぐらいかかるとのことだったんですけども、そういった検討はされたんでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 国土と未来につきましては、避難スペースのところに段ボールベッドと毛布を予定しておりますので、置けるといところで備蓄倉庫までは外には検討はしてないです。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） 国土と未来に関しては、収容人数分のアイテムは置いておけると、そういうことでよろしいでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 今回の資機材については、収容人数っていうか置けるスペースに数でスペース的に読んでおります。一応起きたときからの収容人数の予定っていうのでは、国土と未来については調整中ではありますが、段ボールベッドは25になりますので、25名ぐらいまでを予定をしております。

ほかの場所についても、物品に応じて大体これぐらいはこれで可能だろうというふうには出しておりますが、避難所としてスペース的に1メートル四方で多分避難人数っていうのは防災計画では立てておりますので、実際にはほの人数は、あまり言うたあれなんですけれども、難しいかなというふうに思ってます。

現在のところ、スペースに合わせて備品をまず確保したというところでは。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） すいません、多分私が勘違いしてたところがあって、備蓄品の置場のスペースが足りないから置けるだけのものを用意したって思ってたんですけども、ベッドを設置して並べたときのスペースに合わせて用意したってことですよ。合ってます。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 町民体育館，それぞれ施設，避難の場所で四方測って大体パーティションだったらこれぐらい，ベッドだったらこれぐらい，基本的に体育館とかそういったところはプライバシーの確保とか冷暖房とかそういったもんもありますので，パーティションをまず全体に置くということ。国土と未来については，部屋みたいなところなので，段ボールベッドと毛布を今のところ予定はしています。福祉センターについては，3階については広いスペースなんで，パーティションとかマット，それから毛布の用意を考えております。そういったところで今回用品の選定をさせていただいて，予算の中で見積書に応じて数をサーチさせていただいて，残りというか失礼ですけど，各地区の集会所，もしそれで余分が出るようでしたら役場の備蓄倉庫なりっていうふうには考えております。現在，予算に合わせての予定数で一応それで入札にかけようと思っております。入札すれば少し下がるかなっていうのが一般的かなというふうには思っておりますが，見積価格で算出をしております。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） ありがとうございます。

続きまして，教育委員会の生比奈小学校のほうなんですけれども，長寿命化の事業なんですけれども，今年度予定されてて，今補正入れてこの調査を始めて，このマネジメントシートに書いてある調査期間3か月程度となっておりますが，12月から早く調査を始めたとして終わるのは2月になると思うんです。先ほど花房議員が質問してて，その中にあった，もし問題があったらまたそこから対策せないかんてなると，長寿命化の事業っていうもの自体が今年度には始められないような気がするんですけれども，そういった日程っていうのはどう考えておられますか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） おっしゃるとおり，スケジュール的にかなり厳しいかなというところで考えております。ここらはスケジュールを特に精査をまたしまして，また今後計画のほうをしっかりと立てていきたいと考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） 考えてもらわなきゃいけないんですけれども，なるべく早く着工できるようにお願いしたいのと，これも済んだ話なんで今から言うても仕方ない

かもしれないんですけど、これそもそも初めの計画に調査も入れておけば、何かしらの補助金が入って調査ができたのではないかなと思うんですけど、そのところはどうか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） おっしゃるとおり、初めから入れられたのではないかというご質問、確かにおっしゃるとおりでございます。ただ、今回の調査費自体は国の交付金の補助制度、こちらは無いということで確認をしております。

○議長（松田貴志君） 内谷議員。

○1番（内谷安宏君） 初めから入れてたとしても、このお金がかかっていたということですので、そこは損してはいないんですけども、先ほども言ったように、しっかり本年度中に着工できるようにお願いしたいと思います。

以上です。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

福井議員。

○2番（福井裕美君） 教育委員会のほうにお尋ねします。

ほかの議員さんには申し訳ないんですけど、お砂場の件です。度々流されるんだったらもうお砂場は要らないんじゃないかなとも思うんです。どれだけの小っちゃいお子さんが使われてるのかなというのも疑問です。もう砂場はなくしてしまうっていうそういうお考えはございますか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） これも繰り返しになりますが、遊具を令和5年度に設置ということで、どんな遊具がいいかというところでいろいろ検討してまいりました。その中で砂場っていうのが子供さんからとったら人気ということで、欠かせないかなというところで今設置に至っております。

ただ、今日議員の皆様からいろいろご意見いただきまして、復旧方法も考えなければいけないでしょうし、また様子を見て、今後遊具の在り方、どういったところがよりいいのかなというところで、その中で考えていかなければいけないかなと思っておりますが、遊具の全体の在り方ということで、その中でいろいろ考えてゆきたいとは考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 福井議員。

○2番（福井裕美君） お答えいただきました。

そして、防災グッズの件でお尋ねします。

段ボールベッドを増やしていただきました。段ボールベッドが使わなきゃいけないような状況にならないことが一番、本当に望ましいんですけど、うれしいことなんですけど、段ボールベッドを使わないで、毛布は腐りません、段ボールベッドってどんなんでしょう、使わない状態で何年間保存できるものなのでしょうか。もしご存じでしたら、すいませんググってたんですけど分からなかったんです。お願いします。

○議長（松田貴志君） 小休いたします。

午前10時37分 休憩

午前10時38分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。

中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 保存状態にもよると思うんですけど、湿気とかには弱いと思うんですけど、そんなに短い期間ではないと思うんですが、耐用年数までは商品のところには書かれてないので、具体的な数字については把握しておりません。

○議長（松田貴志君） 福井議員。

○2番（福井裕美君） お答えいただきました。食料だったら賞味期限があったら、詰まってきたら配ってくれたりなんかするんですけど、こういうのを使わない状況が一番いいんですけれども、永遠にいけるとは思えないですよ。なので、有効活用、買換えとか出てくると思うんですよ。お値段聞いたら結構なお値段ですね、458万円、ダブルベッド。なので、そのあたりも考えてほしいと思いました。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。

私のほうからよろしいですか。総務防災課関連で、今回の備品購入について、勝浦町から能登半島地震のほうへ職員を派遣されたと思います。また、徳島県内からも県、市町村を含めて多くの職員さんを派遣するに当たって、いろんな避難所運営のノウハウまたアイデア等を学んできたと思うんですが、そこらあたりを踏まえた中で

の今回のこういった備品整備について反映されたことはあるかどうかを教えてくださいと思います。

中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 今回の補助事業は、南海地震対策というところで6月補正、県の補正でございます。こちらは能登半島のほうのを受けまして、そういった避難所のQOLの向上というところの資機材の整備、確保緊急事業というところで補助が出ております。うちのところの職員の派遣というか、能登半島の状況も受けて避難所、緊急避難じゃなく避難生活をするにおいてはプライバシーの確保、そういったものも重要というところで、資機材を必要数というかスペースに応じて、今回全ての施設ではないんですが町民体育館、福祉センター、そういったところには確保をさせていただくというところで考えております。

○議長（松田貴志君） 避難所運営マニュアルを改定されるということで、そのマニュアルを改定するに当たって、今回それぞれの避難所に割り当てられている備品の数が変更するやいうことは、想定されとんですか。順番で言うたらマニュアル改定が先やろ。

中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 順番で言うとマニュアルっていうのが先だろうとは思いますが、こちらのほうマニュアルとして、集会所については各集会所の防災訓練のときに希望を聞いた数でしておりますので、そういったところで数の変更というのはないのかなというふうには思っておりますが、実際に運営するに当たって、そういったものは具合が悪いとかっていうのが出てくれば、当然変わってくるのもあるかなとは思っております。

○議長（松田貴志君） もう一点、避難所のことについて、ちょうど今朝の新聞で阿南市で手洗い設備を導入されたっていう記事があったんですが、それを調べたら、それについても派遣されていた職員がそういった水事情に関して対策をしとったほうがいいということで、阿南市では6月補正で480万円の予算を組んで、今回のそういった手洗い設備の導入とかをされてたようなんですよ。だから、そういった、今回の予算に対して、設備を導入する、こういった選定をするっていう部分に当たって、そういった水設備等を購入したほうがええんちゃうかとかという、ほんな議論はなかった

んですか。

中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 水の確保につきましては、以前から議論はあるとは思いますが、今回の購入事業については備品、そういったところの補助対象事業でございますので、そういったところで検討したところです。

○議長（松田貴志君） 多分阿南市と違って水については確保しやすい状況なんで、議論の中では後になるのかなってということも理解できますが、能登半島地震であそこの会社が導入された様々な機器については実績も伴ってますし、また今後有利な補助事業、また起債等があれば、またああいう清潔な水を確保するようなメニューがあれば検討してほしいなと思いますのでよろしくお願いします。

もう一点だけお願いします。教育委員会の先ほどから議論のある公園についてです。

私、対策するのには全く反対はないんですが、1つ合点がいかなのが、周りを囲む設備に関して、同じような対策での施工っていうことで予算計上されてますが、先ほどから議論にあるように、それだったらまたいつ大雨が降って流されるかも分からん、ほれが来週になるんか、再来週になるんかちゅうんも予想つかんとは思いますが、そこの対策工事について、何か当初の施工と違って工夫している部分ってあるんですか。言うたら、以前は流されたけど、今度は流されにくい工夫をしてますよとかという部分は何か今回は検討されとんですか、その点についてお答えください。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） すいません、申し訳ございません。内容につきましては、設置当初から特に変更はなしということで、できるだけ速やかな復旧ということで今回は考えております。今後取りあえず原形で復旧して、今後よりよいものができるか、そういうところで検討をしていくというところで思っております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 多分、皆さんすごく不満、不安を感じているのは、そういった想像力が働いていない部分についての意見が多々あるのかなって思うんですよ。先ほど美馬議員が言った部分についても、私もあそこでちょこちょこ子供を遊ばせませんが、実際くいが出とんよ。子供って入るなって言うても入るんよ。ちょうど真ん中

に、一番動線と言うたらそこがとても通らざるを得んとか、近くを意外と動かざるを得んような場所にあるんですよ。子供が隣の芝生で野球してたりもするし、ボールも入ることもあるだろうし。だから、そこが危ないっていう想像力を働かさなあかんだろうし、先ほど私が言ったように、新たな工事するんだったら、ちょっとでも工夫して流されんようなことを考える、仮にくいが20センチなんだったら、もっと深いくいにするとか。何かこの辺って全く担当課としては検討されんかったんですか。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） くいの長さを長くするとかというのは検討しましたが、ほなそれで大丈夫かって言われたら、なかなかそこまでは確認できなかったということで、今回は取り急ぎもう原状のままということで決定をしたところでございます。くいの長さとかも長くすればするほど強くなることは考えられるんですが、現場の状況とかそういうのを踏まえまして、今後ベストな方法っていうのを考えていきたいと思っております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） もう一回確認なんですけど、何回も言うとうかも分からんけど、今回の復旧工事に関しては、従来どおりの場所に、従来どおりの施工方法で、元どおりに戻す。そこに抗菌砂も従来のように砂をそこに投入するっていうことでいいんですね。言うたら、前回令和5年度の事業でした元どおりに直すっていうことでいいんですか。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） はい。今回の工事の内容はそういうことで考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） ありがとうございます。

ほかに質疑はありませんか。

井出議員。

○10番（井出美智子君） 段ボールベッドの保管方法について確認させていただきます。

特に湿気と段ボールが好物のゴキブリとダニの問題があると思うんです。その対策

をきちっとしておかなければ、出してみたら段ボールがゴキブリに食べられてぼろぼろになっていたり、湿気で段ボールが分解するっていうこともみかんの箱の段ボールで経験済みなんです。だから、くれぐれも湿気を呼ばない、ダニとゴキブリを寄せつけない管理をしておかなければ、せっかく準備した段ボールベッドがいざ出してみたら使用できないという可能性もあると思うので、備蓄倉庫に簡単に置いて大丈夫というような、保管方法が慎重にならざるを得ないと思うんです。国土と未来も使わない部屋にぼんと置いておくようでは、ダニやゴキブリの巣になる可能性があると思いますので、導入してからは、特に湿気とダニ、ゴキブリ対策をしっかりとっていただきたいと思います。

○議長（松田貴志君） それをちゃんとしとうかどうかも併せて答えてもらえたら。  
中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） ご意見いただきましたので、そういったところで保管状況については注意していきたいと思います。

○議長（松田貴志君） 長尾議員。

○3番（長尾隆資君） 南海トラフ関係でお尋ねいたします。

このたび事業費が1,310万円、うち県、国の支出が半額いただけるということで、予算がこういうあるときは取っていただけたら非常に一般財源も助かると思います。その中で、クオリティーを向上さすということで、この予算、交付してもらえる分と一般財源1,310万円のうちの、今回は保護テント、マット、毛布、段ボールベッド、ほれと町民体育館に備蓄倉庫というようなことで購入するものとかっていうのは、これは町のほうが予算をもらえたんでこれを買いたいっていうのは、町のほうで購入は考えるんでしょうか、それとも県、国のほうから、テント、マットとか今回の購入した分を国が指定してこれを買うための予算ですっていうことなんじゃないでしょうか、その点お願いいたします。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 県の補助事業です。こちらのほうQOLの確保緊急事業については、取組例っていうのが示されております。その中で、テント、パーティション、段ボールベッド、それから備蓄倉庫等ございましたので、これでこちらのほうの購入というところで選定したものです。対象外経費もありますので、消耗品と

かはそういったものの対象じゃないというところで、今回そちらのほうの備品を選定をさせていただきました。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 長尾議員。

○3番（長尾隆資君） ありがとうございます。非常時、災害時って言うたら、普通平常時に家で生活するようになかなか難しいかとは思いますが、クオリティーを上げるってということで、今回この3つと備蓄倉庫の分については非常にいいことと思います。

また、この中でクオリティーを上げるっていうことになったら、あと仮設のトイレであるとか、食べ物の備蓄とかっていうのも、今後またこういうふうな事業で予算をいただける場合は次のクオリティーのアップ、もう既に食品はできておるかも分かりませんが、先ほど議員が言われておったように賞味の期限とかもあるかと思えます。そんなんでも、例えば期限前が来たら、処分するんでなしに防災訓練のときとかに住民に配布して、また新しいのを買われるというようなことも検討していただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

今回はこの3つの購入と備蓄倉庫っていうことだったので、また毎年新しい予算もできてくると思うので、クオリティーを上げるのに、今後仮設トイレとか食品とかほいういう、できるだけ先ほど言いましたように、平常時の家で生活するようにはななかいかんと思うんですけど、仮設トイレっていうのも小さい子供さんとかはあいうんが苦手なようなこともあるかと思えます。そやから、できるだけほんなんもクオリティーが上がるようなことも、次の年度にはまた考えていただきたいと思えますが、そのようなこともございますでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 災害用品いろいろございますので、そちらのほうは計画的にというふうには考えております。食料とか水につきましては、毎年当初予算等で確保しておりますので、そういった予算の範囲で購入というふうには考えております。仮設トイレについては購入っていうのは難しいので、協定等で考えていきたいというのを以前からお答えしてると思っております。それから、簡易トイレとかのほうにつきましては、3年間で必要最低限は、以前もお答えしとるんですが、確保させ

ていただいとうと思っておりますが、そういったところでは十分でないというところで、防災訓練のときに非常時のトイレのやつを配らせていただいたりとか、そういったところで対応を今のところはしております。

いろいろな物品ありますが、そういったところで予算の範囲内での現在は購入というふうを考えております。

○議長（松田貴志君） 長尾議員。

○3番（長尾隆資君） ありがとうございます。今後もクオリティーが上がって、できるだけ平常時の生活には難しいですけど近づくような予算と物品の購入を、新しいことを考えていただけたらと思います。

以上になります。ありがとうございます。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。いけますか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

以上で詳細質疑は終了しました。

お諮りいたします。

議案第1号を第二読会に付すことにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議なしと認めます。本件は第二読会に付すことに決定いたします。

これより第二読会を開きます。

第二読会における議員間の自由討議を省略いたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議なしと認めます。

それでは、これより総括質疑を行います。

議案第1号について質疑はありませんか。

花房議員。

○5番（花房勝一君） 議案第1号、教育委員会に1点だけ質問させていただきます。

砂場の件です。取りあえず今回は原状復帰ということで補正組んでされるということで何も対策はされないということなんですけど、今後検討するという答弁をされましたので、それはいつされるのか、どのような過程でされるのか、1点だけお願いいたします。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） もう間もなく令和7年度当初予算編成作業にかかりますので、その中で検討はしていきたいと思っております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） であれば、もったいないような気がするんですが、今回してもいいのではないですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 早い復旧というところで、今回お願いをしております。どんな対策を取れるかというところを検討の時間をいただくようになるかなと思っておりますので、そういった点でご理解いただければと思っております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） 教育委員会に砂場の件でお伺いします。

原状復旧ということですが、先ほども議長がおっしゃったように、何か対策をして、復旧をして、今後考えるって言うんだったら理解はできますが、それか当初予算でしっかりと対策するんだったら周りのユニットを撤去して、それで当初予算で通す、こういう対策はできないのでしょうか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） たとえ仮にユニットをなくした場合の影響、そういったところをいろいろ検討は必要かと思っておりますので、そういったところでお時間いただければと考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） どない理解するんですか。ユニットは今回つけるけど、当初

ではまた違う対策を考えるということを理解しろってということですか。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 残念ですが河川公園ということで、また浸水の状態になることも考えられます。今回は原状復旧で復旧を行いまして、次回の浸水の際に、そういった方法が取れるという段階でしたら、その方法を実施していくと、そういったイメージになるかと思っております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） 教育委員会にお尋ねをしたいと思えます。

第一読会の際にもお話をさせていただきましたけども、生比奈小学校の防水工事につきまして、附帯工事のほうにつきましては一応国の予算もいただきながらすると、それに対しての事前という形で調査はしていきたいなというようなことで、その分について、当初分からなかったのが4月に判明をしたので、今回入れさせていただいたというような説明でよろしかったですか。

追加をいたしまして、令和5年度に設置をいたしました星谷運動公園の遊具でございます。

これ全戸数冠水をいたしました。それによって被災を受けた、また流木それからごみ等は撤去していただきまして、今、原状復旧ができてまして、子供たちは非常に喜んで遊具に対して遊んでいる姿を見かけるようになりました。しかしながら、砂場においては、くいを立てて、結局規制線を張って、もう入るなよという表示はありますが、そのままで何ら対策ができてない、その鉄筋もむき出しのままあるというようなことで、非常に人気が高いつておっしゃるようなところを一番初めに直していくべきではなかろうかというふうに思います。今回の予算においてそれを復旧したいんだということですが、今後の増水においても同じようなことが起こるんでなかろうかと私たちは懸念をしておりますので、非常にその点検討もしながら対策を進めていかないと、一般財源が何ぼでも降ってくるわけでもございません。そういったことも勘案しながら、行政に取り組んでいただきたいなというふうに思っています。

それから、教育長さんなんかとよう協議はされたと思うんですが、教育長さんなんかのご意見もここで聞きたいなというふうに思っていますので、よろしく願いした

いと思います。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 今回、生比奈小学校耐力度調査が必要となったと判明したのは4月ぐらいでございます。3月下旬、4月っていうところでございます。

それと、運動公園の浸水時、優先順位とかどういう順番で復旧していくかという趣旨のご質問であったかと思っております。

今回、先に流木ということでさせてもらいましたが、これは既決予算でできる範囲でということで、まずできることから着手したと、そういったところで行ったことでございます。ちなみに、これまで予算のほうを災害復旧ということで、あらかじめ当初予算で組んでたところがございますが、予算の有効な活用の方法ということで、今回みたいに災害が発生してから補正予算で対応していくというところになったというところで、この点こういったところになっているというところをご理解いただければと思います。

執行できる予算がないということで今回補正予算を上げたというところでございます。

私からは以上でございます。

○議長（松田貴志君） 市川教育長。

○教育長（市川公雄君） お答えいたします。

局長と同じような思いで、まずは復旧をさせたい、運動公園です、させたいという念願がございます。また、補正いただきましたら、工法につきましては業者ともアドバイスをいただきながら、今までよりは丈夫なといいますか、今回の現状をクリアできるような工法につきましては相談しながらやっていきたいと考えておるところでございます。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 小休いたします。

午前11時07分 休憩

午前11時14分 再開

○議長（松田貴志君） 再開いたします。

石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 運動公園砂場の件でございます。

今回、予算、原状の復旧ということで提出させていただき、お願いをしております。ただ、今日議員の皆様からいろいろご提案、工法をいただきました。今日いただいたご意見をしっかり踏まえまして、施工の段階でより安く、より早くできる方法、ここらをまた業者とも協議しまして対応をしていきたいと思っておりますので、ご理解いただければと思います。よろしく願いいたします。

なお、しっかりしたものにつきましては、また繰り返しになりますが、新年度の予算のほうでこちらのほうも計上を検討してまいりたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 玉置議員。

○4番（玉置 守君） 新年度もまた一般財源をする予定ですか、それともまた新たな国費なり、いろんなものがあるんを研究して、検討してやっていけるっていうようなことでよろしいんですか。

それと、私たちが思うのは、こういうような施設ができてよかったな、ほんまにできてよかったなと思えるような、できれば長く使えるような、毎回毎回毎回毎回お金を入れて、また復旧した、まためげた、また復旧した、めげたっていうんでなくて、ある程度恒久的なことが、浸水してもごみをのければできるよ、基礎を固く入れてるよっていうようなことを検討しながらしていくのが行政でなかろうかなと。できたからいいっていうんでなくて、安心して町民に使っていただく、子供たちが喜んでいただくっちゅう笑顔をつくるのが、これ行政でなかろうかなというふうに思っています。

以上です。

○議長（松田貴志君） 石木教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（石木正昭君） 遊具の設置、令和5年度に一部を補助金もいただいとところで設置した経緯がございますが、公園の関係の費用となりましたら、なかなか国、県の補助金もないというところで、見通し的にはこういったものは一般財形になるかなと考えております。そういった状況もありまして、特に今議員

おっしゃったように予算の関係もありますので、おっしゃったように長もちするっておかしいんですけど、ある程度浸水っていう、これも考えなければいけない施設でございますので、そういったところも踏まえまして、今後も情報収集を行いながら、よりよい方法っていうものは模索していきたいと考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） ほかに質疑はありませんか。ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

以上で総括質疑を終了いたします。

お諮りいたします。

議案第1号を第三読会に付することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議ありませんので、本件は第三読会に付することに決定します。

これより第三読会を開きます。

討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 討論なしと認めます。

これより採決を行います。

この採決は起立によって行います。

本件を原案のとおり決定することに賛成の方はご起立願います。

（賛成者起立）

○議長（松田貴志君） 賛成者多数と認めます。したがって、議案第1号、令和6年度勝浦町一般会計補正予算（第5号）については原案のとおり可決されました。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 次に、日程第6、発委第1号、星谷橋架け替え特別委員会設置に関する決議を議題とします。

これより第一読会を開きます。

本件について提出者の趣旨説明を求めます。

内谷議会運営委員。

○議会運営委員（内谷安宏君） 発委第1号，星谷橋架け替え特別委員会設置に関する決議。

上記の議案を別紙のとおり，勝浦町議会会議規則第11条第2項の規定により提出いたします。

令和6年10月17日提出。

提出者，議会運営委員長笹公一。勝浦町議会議長松田貴志殿。

星谷橋架け替え特別委員会設置に関する決議。

次のとおり，星谷橋架け替え特別委員会を設置するものとする。

- 1，名称，星谷橋架け替え特別委員会。
- 2，設置の根拠，地方自治法第109条第1項及び勝浦町議会委員会条例第4条。
- 3，付議事件，星谷橋架け替えの諸施策に関すること。
- 4，委員の定数，10人。
- 5，調査期間，設置の日から議会が調査終了を議決するまでとする。

提案理由。星谷橋は，県道徳島上那賀線と県道新浜勝浦線を結ぶ重要な生活道路であり，通学，観光にも多く利用されていますが，架設から70年以上が経過し，橋脚の損傷など老朽化の進行や洪水時の通行制限等，住民生活に支障を来していることから，現在実施設計が完成し，用地取得等架け替え事業が進められております。限られた予算の中で，コスト縮減の取組や工事費用の平準化を図り，経済的，効率的かつ効果的に地域住民の暮らしにとって円滑な道路環境の向上，洪水時の通行の確保など，安全・安心を確保し地域の発展を推進するため，星谷橋架け替え特別委員会を設置するものです。

以上，よろしく願いいたします。

○議長（松田貴志君） 提出者の説明は終了いたしました。

これより質疑を行います。

質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑を終わります。

お諮りいたします。

本件については、慣例により、第二読会を省略し、直ちに第三読会において討論と採決を行うことといたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(松田貴志君) 異議ありませんので、直ちに第三読会に付することに決定します。

これより討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(松田貴志君) 討論なしと認めます。

これより採決を行います。

この採決は起立によって行います。

本件を原案のとおり決定することに賛成の方はご起立願います。

(賛成者起立)

○議長(松田貴志君) 賛成者多数と認めます。したがって、発委第1号、星谷橋架け替え特別委員会設置に関する決議は原案のとおり可決いたしました。

委員会の委員長及び副委員長の選任については、勝浦町委員会条例第6条第2項の規定により、委員会において互選することになっております。

議事の都合により、休憩とします。

午前11時23分 休憩

午前11時29分 再開

○議長(松田貴志君) 再開いたします。

休憩前に引き続いて会議を開きます。

委員長並びに副委員長の選任について報告がありましたので、ご報告いたします。

委員長に6番瀬戸直一議員、副委員長に10番井出美智子議員、以上の方が選任されましたので報告をいたします。よろしく願いいたします。

~~~~~

○議長(松田貴志君) 次に、日程第7、議員派遣についてを議題とします。

お諮りいたします。

議員派遣については、お手元に配付のとおり派遣することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(松田貴志君) 異議なしと認めます。したがって、本件は原案のとおり派遣することに決定いたしました。

以上で10月会議の日程は全て終了しました。

これにて散会いたします。

午前11時30分 散会

以上会議の顛末を記し相違ないことを証するためにここに署名する。

勝浦町議会議長

勝浦町議会議員

勝浦町議会議員